「核兵器 使うな なくせ」と国民平和行進秋田入り

6月9日、矢立峠で青森から引き継がれました。コロナ禍で引継ぎもままならなかった



ので、3年ぶりの再会を喜び合いました。青森からは被爆者のメッセージが披露され「核兵器のない世界」を受け継ぐ決意を共有しました。秋田からは「憲法変えろ、核共有検討」などの佐竹知事発言は、全市町村が非核自治体宣言をしている県の首長にふさわしくないと撤回を求める

声が広がっており、こんな政治を変えるために参議院選挙頑張ろうと決意表明。

自治体訪問では、平和行進激励のカンパと署名と NPT 署名が寄せられる



小坂町の細越町長と



大館市で



鹿角市で



鹿角厚生連組合で



核兵器のない世界をめざして

大地を踏みしめて

一歩一歩

歩き訴え

ヒロシマ・ナガサキへ



矢立峠で3年ぶりに再会した 青森・秋田の新婦人のみなさん



ウクライナ支援の「ひまわり募金」

約 20 万円ありがとうございました